

学報



2017年11月 Vol. 723

地域協学センターの開所式を開催

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」キャリアパス支援講演会を開催	0 1
学内に第48回衆議院議員総選挙・第24回最高裁判所裁判官国民審査の 期日前不在者投票所を設置.....	0 2
応用生物科学部公開講座「中学生のための体験科学講座」開講.....	0 3
平成29年度「科研費」審査委員表彰を受賞.....	0 4
平成29年度第6回学長記者会見を実施.....	0 6
産学金官連携人材育成・定着プロジェクト「企業実習」のバス出発式を挙 行.....	0 7
『岐阜大学産学連携フェア2017』開催.....	0 8
地域協学センターの開所式を開催.....	1 0
「International Conference on Climate Change (ICCC)」を開催.....	1 2
カールスルーエ教育大学（ドイツ）と学術交流協定を締結.....	1 3
評価関係者向けFD・SD講演会を開催.....	1 4
FC岐阜と連携に関する協定を締結.....	1 5
ブンハッタ大学（インドネシア）学長らが森脇学長を表敬訪問.....	1 6
岐阜大学重点講座（環境）「野生生物と環境」を開催.....	1 7
学位授与.....	1 8
表彰受賞者.....	1 9
外国人研究者の受け入れ.....	2 0
産官学連携の実施状況.....	2 1
メディア掲載一覧.....	2 3
諸会議.....	2 9
主要日誌.....	3 1
人事異動（学内限定）.....	3 2

「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」キャリアパス支援講演会を開催

岐阜大学男女共同参画推進室は、10月11日（土）、キャリアパス支援講演会を開催した。この講演会は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」の一環として、連携機関である岐阜薬科大学、岐阜女子大学、アピ株式会社と共同で開催されたものである。

「ライフプランとキャリアを考えるーカルビー株式会社の例ー」という演題で行われた本講演会は、講師にカルビー株式会社執行役員人事総務本部本部長の江木忍氏を迎え、岐阜大学の教職員・学生をはじめ、連携機関から教職員や研究者ら、55人が参加した。

カルビー株式会社は2009年に執行部が新体制となり、「社員が成長しなければ企業の成長はない」をモットーに、従来のプロセス重視の業績評価を廃止し、Commitment & Accountability（成果主義）を導入し、組織の透明化と業務のシンプル化等、企業のさらなる成長を目指した改革を実施してきた。「ワーク・ライフ・バランス」ではなく、ライフが優先される「ライフ・ワーク・バランス」であるべきという会長のこだわりの紹介からは、「あくまでもライフあってこそそのワーク」というカルビー株式会社の意気込みが伝わった。また、ご自身のキャリアも紹介しながら、人事総務本部長として取り組まれた「キャリアチャレンジ制度」等についてもわかりやすく説明し、講演終了後も会場から多くの質問が寄せられたことから、聴衆が熱心に聞いていたことがうかがえる。

今後、就職を控えた学生・現在、そして将来に「ワーク・ライフ・バランス」を実現させようとしているすべての教職員の方にとって、非常に有意義なセミナーとなった。



講演をする江木 忍 氏

学内に第48回衆議院議員総選挙・第24回最高裁判所裁判官国民審査の期日前不在者投票所を設置

10月13日（金）、本学大学会館2階 第6集会室に、第48回衆議院議員総選挙・第24回最高裁判所裁判官国民審査の期日前不在者投票所が設置された。

今年1月の県知事選に引き続き、学生及び教職員が積極的に政治参加できる機会を設けること及び政治参加への関心を高めることを目的として、岐阜市選挙管理委員会の要請を受け、設置されたものである。選挙立会人及び投票管理者には、本学学生も協力した。

この日は、計122名がこの投票所を利用した。

森脇学長も期日前不在者投票所を利用した。この会場の選挙立会人及び投票管理者は本学の学生。



投票する森脇学長

応用生物学部公開講座「中学生のための体験科学講座」開講

日本では、科学技術立国を目指しながらも、子供達の理科に対する意識は、国際平均と比較して依然として低い結果が出ている。応用生物学部では、生命科学分野の体験型学習を通じて中学生に理科への興味・関心を深めてもらうことを目的とし、10月14日（土）に応用生物学部公開講座「中学生のための体験科学講座」を開講した。

岐阜県下の中学校を中心に、生徒26名、保護者13名の総勢39名の参加があり、『小さな世界を覗いてみよう』（応用生命科学課程）、『生物の動きを感じる力を身につける』（生産環境科学課程）及び『動物の正常値知っていますか？』（共同獣医学科）の3講座に分かれ、大学教員指導の下、身の回りに生息する微生物の観察、デジタル撮影技術とコンピュータを駆使した昆虫や植物の動きの観察、犬の診察体験・血球の顕微鏡観察などを行った。中学生は、目の前で起こる現象の“不思議”や“疑問”に対して、講座教員へ積極的に質問するなど、有意義な理科実験を体験した。

当講座修了にあたり、杉山学部長から受講者一人ひとりに修了証書が授与された。

参加した中学生と保護者の一部は、学食で昼食をとる学食体験ツアーにも参加し、キャンパス内を見学するなど、大学生の生活の一部にも触れた貴重な体験の場となった。



『小さな世界を覗いてみよう』講座の様子



『生物の動きを感じる力を身につける』講座の様子



修了証授与の様子

平成29年度「科研費」審査委員表彰を受賞

このたび、本学応用生物科学部 平松 研教授及び工学部 吉野 純准教授の二人が独立行政法人日本学術振興会から平成29年度「科研費」審査委員表彰者に選考された。

独立行政法人日本学術振興会は、学術研究の振興を目的とした科学研究費助成事業（科研費）の審査の質を高めるため、審査結果の検証を行い、その結果を翌年度の審査委員の選考に適切に反映している。また、平成20年度から、検証結果に基づき模範となる審査意見を付した審査委員を表彰しており、平成29年度は約5,300名の第1審査（書面審査）委員の中から255名が表彰者として選考された。本学では平成26年度、平成28年度に続く表彰となった。

表彰式は平成29年10月17日（火）に学長室にて行われ、森脇学長から平松教授及び吉野准教授に表彰状が手渡された。各受賞者ともに、「しっかり時間をかけて丁寧に審査を行いました。この結果を認めていただき、受賞することができて大変光栄です」と語った。森脇学長から、研究推進の上では名誉なことであり、また、今後は評価能力を生かしつつも、自身の科研費採択に向けて頑張っていたいただきたいとお祝いの言葉があった。表彰後は森脇学長、福土理事、野々村工学部長及び土田応用生物科学部副学部長と各受賞者とのあいだで、終始和やかな雰囲気のもとで懇談が行われた。



受賞者記念撮影

（左から、土田応用生物科学部副学部長、吉野准教授、平松教授、森脇学長、福土理事、野々村工学部長）



懇談の様子（森脇学長 平松教授）



懇談の様子（森脇学長 吉野准教授）

平成29年度第6回学長記者会見を実施

本学は、10月18日（水）に、平成29年度第6回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、森脇学長から「大切にしたい岐阜の方言—岐阜方言辞典 出版に向けて—」について、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて説明を行った後、池谷尚剛教育学部長の概要説明及び山田敏弘教育学部教授から岐阜方言辞典の詳細を説明した。

山田敏弘教授は、平成23年度から平成28年度までに岐阜県内及び愛知県内の全ての市町村史に記載された方言語彙（約100000語）をすべてデータベース化し、岐阜県と愛知県に特徴的に分布する形式をピックアップしたものを地図化した。そのうち、岐阜県の方言約2400項目と岐阜県と愛知県の方言における連続性を表す地図800点を収録した岐阜方言辞典を出版する予定であることを説明した。

山田敏弘教授は「この岐阜方言辞典によって郷土に関心を持ち、岐阜県の文化に自信を持って欲しい。岐阜県の教育に活かすことができれば」と期待を述べた。



森脇学長による将来ビジョンを用いて説明する様子



地図を用いて方言の連続性を説明する山田敏弘教授

産学金官連携人材育成・定着プロジェクト「企業実習」のバス出発式を挙行

10月19日（木）、柳戸会館前ロータリーで、産学金官連携人材育成・定着プロジェクト「企業実習」のバス出発式を行った。

これは、企業に学生を派遣して生産現場での長期実習を通して実践的な経験を積む工学部の授業科目「機械工学創造演習」の企業実習に先立って行われたものである。

本事業は、岐阜県の「産学金官連携人材育成・定着プログラム」の一環で、県内企業の魅力を伝え地元企業への定着を図る取り組みとしても注目されており、実習には本学工学部機械工学科3年生の学生140人が参加する。

出発式では、県内17企業（前年度に比べ4社増）を代表して株式会社秋田屋本店の中村正社長から「大きな志を持ち、積極的にコミュニケーションを図っていただきたい」と激励のメッセージがあった。

現地実習は来年1月下旬まで行われ、2月には、成果発表会を計画している。



森脇学長による挨拶



中村社長による激励のメッセージ



学生代表からの抱負

『岐阜大学産学連携フェア 2017』開催

本学は、10月20日（金）に、『岐阜大学産学連携フェア2017』をJR岐阜駅前岐阜大学サテライトキャンパスで開催し、産業界の方々を中心に84名の参加者があった。

本フェアでは、岐阜大学地域交流協力会と共同開催の「秋の特別講演会」と若手教員の研究成果及び学会賞等を受賞した教員の研究成果を中心とした、関連技術の説明とパネル展示を行った。

当日は、森脇学長から挨拶があり、続いて、特許（出願）関連技術及び学会賞を受賞した技術シーズについて4名の研究者が発表し、参加者から質問がされるなど、熱心に耳を傾ける姿が見られた。

続いて、岡本地域交流協力会会長からの挨拶の後、「秋の特別講演会」第1部にて、一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター業務部長の松井 秀樹氏より、「産学連携・共創とベンチャー企業—地方創生を目指して—」と題し、大学発ベンチャーの現状について講演があった。第2部の講演では、一般社団法人エメラルド倶楽部代表理事である菅原 智美氏から、「社員が辞めない 会社づくり・人づくり」と題して、自身の経験を交えながら社員のモチベーションを維持する経営の秘訣について講演があった。

多くの方に足を運んでいただき、産業界に岐阜大学の研究成果を紹介する良い機会となった。今回は、本学の研究・技術シーズの発信を通じて、企業ニーズとのマッチングの機会を提供することで、イノベーションを創出し地域産業界への貢献を高めることを目的に開催したが、今後もこうした活動を継続して実施する予定である。



森脇学長による挨拶



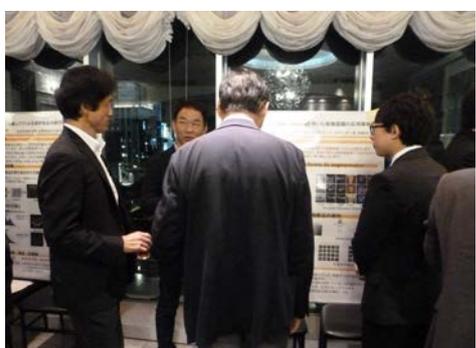
技術シーズ説明の様子（応用生物科学部・寺本准教授）



講演会の様子（松井 秀樹氏）



講演会の様子（菅原 智美氏）



パネル展示の様子

地域協学センターの開所式を開催

10月25日（水）に岐阜大学地域協学センターの開所式を開催した。

平成25年度「地（知）の拠点整備事業」（COC事業）の採択に伴って同年12月に設置された本センターは、岐阜大学におけるCOC事業及びそれに続く「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業」（COC+事業）を実施・支援する機関として活動してきた。設置以来研究推進・社会連携機構の一面を使用していたが、平成29年10月より新たな建物に移転。自治体関係者等が使える「地域協学サテライト」や対話の場であるフューチャーセンターを自由に開催できる「フューチャーセンタールーム」を備えて新しくなった。

お披露目となる開所式には関係者を含む約160人が参加し、主催者代表として森脇久隆岐阜大学長が「岐阜大学が地域活性化の中核拠点となっていくため、新しい地域協学センターが学生・教職員に限らず地方自治体・企業・金融機関・就職支援の方々も一堂に会する豊かなインタラクションの場としてCOC、COC+事業のさらなる発展に寄与していく」と挨拶し、来賓代表として文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室改革支援第一係長 庄司祐介氏、岐阜県清流の国推進部長 尾藤米宏氏、岐阜県経営者協会副会長 田中肇氏の3名が祝辞を述べた。

開所式の後、益川浩一センター長の案内で新しい地域協学センターに足を踏み入れた参加者は、高山市役所とのサテライト中継が行われる様子や、岐阜大学の教育プログラム「次世代地域リーダー育成プログラム」受講生による発表、学生らのグループワークの様子を見学。続いてぎふフューチャーセンター（対話の場）も新設の「フューチャーセンタールーム」で開催され、「地域が岐阜大学に求めること」をテーマに21名の参加者が4グループに分かれて対話した。

このテーマは平成25年度に初めて開催したぎふフューチャーセンターと同じ内容であり、地域協学センターの原点を改めて確認することとなり、大学と地域の関わり方として、参加者それぞれが実際にどのような活動をしてきたのか整理し、連携を進めていくための課題としては「文化の違い」「お金の問題」「情報の問題」などが挙げられ、最終的には「優秀な人材を育成して新しい文化を作っていく」「大学・学生・地域の橋渡し役として地域協学センターが機能すること」等の提案が行われた。最後に岐阜大学COC・COC+事業担当責任者の福士秀人理事から「これからは自然発生的にフューチャーセンターが開催されるようになり、岐阜に岐阜大学があって良かったと言ってもらえるようになると嬉しい」と挨拶があり、一連の行事を盛況のうちに終えることができた。



銘板除幕の様子



ぎふフューチャーセンターの様子

「International Conference on Climate Change (ICCC)」を開催

岐阜大学大学院連合農学研究科は、スブラス・マレット大学院研究科（インドネシア）と「International Conference on Climate Change (ICCC)」(平成29年10月24日(火)～26日(木))を開催した。

本企画は、地球レベルで進行している気候変動をメインテーマとして、環境劣化と対策に関する最新の研究成果や政府・民間レベルでの取り組みの共有を目的として、スブラス・マレット大学が主催し、本研究科と世界気象機構(WMO)、インドネシア政府が共催して平成28年度から開催している。

初日の24日(火)は、共催者であるインドネシア政府からの基調講演と、海外の大学から12名の招待講演が行われ、最新の研究成果が紹介されました。本研究科からは、新進気鋭の大西健夫准教授(「温暖化による水文・水質変化-伊勢湾流域圏の事例-」)と乃田啓吾助教(「気候変動と社会経済変化が土砂生産量に与える影響-インドネシア・チタルム川流域の事例-」)の2名が講演を行った。

2日目の25日(水)は、エクスカージョンとして、地元の伝統的産業であるジャワ更紗(手染めのバティック)工房とジャワ原人の化石が発掘されたことで有名な世界遺産サンギラン遺跡などを視察した。

最終日の26日(木)は、3会場に分かれて計60名による一般講演が行われ、計170名の参加者によって活発な意見交換が行われた。



大西健夫准教授による招待講演



乃田啓吾助教による招待講演



発表会場の様子



主催者及び招待講演者等主要参加者との撮影

カールスルーエ教育大学（ドイツ）と学術交流協定を締結

岐阜大学教育学部とカールスルーエ教育大学（Karlsruhe University of Education）（ドイツ）は、教員養成に関する組織的・計画的な研究者交流及び教育研究に関する情報交換等を推進するため、2015（平成 27）年に学術交流協定を締結している。このたび、新たに学生交流に関する内容を追加し、更新された協定を 2017（平成 29）年 10 月 26 日に締結した。

調印式はドイツのカールスルーエ教育大学で行われ、カールスルーエ教育大学のクラウス・ペーター・リップペ学長、ウルスラ ヴェル副学長、ムートフリード・ハートマン副学部長、本学の池谷尚剛教育学部長、松永洋介教授ら関係者が出席し、協定書に署名した。また、これまでの研究交流で培ったテレビ会議を活用し、本学からもリエゾンである河崎哲嗣准教授が遠隔で調印式に参加した。署名後には関係者による懇談が行われ、互いの大学の特徴や今後の交流予定などについて、活発に意見が交わされた。

従来の研究者交流に加え学生交流の内容が締結されたことにより、国際交流の中で生まれる授業研究や協働教材開発が研究者だけでなく学生の間にも浸透し、グローバルな新しい教育内容の構築に発展することが期待できる。



協定書に署名をする池谷学部長（左）とリップペ学長（右）



学長室での記念撮影
左からハートマン副学部長、ヴェル副学長、リップペ学長、池谷学部長、松永教授、大学院生岡本さん、学部生クラツキーさん



テレビ会議での調印式の様子

評価関係者向けFD・SD講演会を開催

本学は、10月26日（木）に本学役員、部局長及び学内の評価業務に携わる教職員を対象としたFD・SD講演会「国立大学評価への対応戦略ノウハウについて－第2期中期目標期間評価にみる大学の課題と今後の対応－」を開催し、学内関係者約50名が参加した。

本講演会は国立大学法人評価委員会による第2期中期目標期間評価の評価結果の公表を受け、東北大学客員教授・名誉教授（元東北大学評価分析室長）／八戸工業高等専門学校前校長名誉教授の岡田益男氏を講師として招き、本学の課題や他大学の分析事例を中心に第3期中期目標期間評価において、本学の教育研究活動及び業務運営・財務内容を正確に評価に反映させるためのノウハウを学ぶために実施した。事例紹介を中心とした講師の説明に、参加者からは「とても分かりやすく刺激になった」、「データ表現方法が大変参考になった」、「熱意を持って評価に取り組み、前向きな表現を心がける必要があると感じた」、「講師の客観的な適格な指摘は非常に参考になった」といった声が多数寄せられ、国立大学法人評価自体への関心もさらに深まった。



講演する岡田東北大学客員教授・名誉教授



講演会の様子

FC 岐阜と連携に関する協定を締結

岐阜大学と株式会社岐阜フットボールクラブ（FC 岐阜）は、10月27日（金）に連携に関する協定を締結した。

本協定は、多様な分野で包括的に緊密な協力関係を築き、持続・発展的に連携を深めることにより、スポーツを通じた活力ある地域社会の形成・発展や地域スポーツの振興・人材育成など地域貢献に寄与することを目的としている。

これまで FC 岐阜とは、平成 27 年に締結した「岐阜大学と岐阜フットボールクラブとの環境保全における連携に関する覚書」に基づいた「岐阜う米プロジェクト」を始め、教育学部における試合運営補助や、学生団体による試合イベント協力等の取り組みを行ってきたが、今後岐阜大学と FC 岐阜との連携をより強固なものにし、人材育成や地域振興を推進していくため、連携に関する協定の締結に至った。

協定締結式では、宮田博之代表取締役社長より「これまで取り組んできた地域貢献やプロスポーツの興行について、今後岐阜大学とともに幅広く展開していきたい。」と、森脇学長からは「FC 岐阜が持っている組織運営などのノウハウを学生が学ぶ機会を与えていただき、人材育成を通して地域の活性化に取り組んでいきたい。」と挨拶があった。

今後岐阜大学と FC 岐阜は、教育学部と連携した高齢者・幼児向けの運動プログラムの開発や、インターンシップの実施等に取り組んでいく予定である。



協定を締結し、握手を交わす森脇学長（右）と宮田社長

ブンハッタ大学（インドネシア）学長らが森脇学長を表敬訪問

10月27日（金）に、インドネシアのブンハッタ大学から、Azwar Ananda 学長、Themmy Thamrin 博士、Elfiondri 博士、Reni Desmiarti 博士が森脇学長を表敬訪問した。学長表敬には鈴木理事（国際・広報担当）、嶋睦宏工学部教授、山田俊郎工学部准教授、野々村国際企画調整役が同席した。

ブンハッタ大学はインドネシアの西スマトラ地区パダン市内に1981年に設置された私立大学である。2015年7月に、本学工学部はブンハッタ大学と部局間協定を締結し、現在まで学生の受け入れや派遣を中心に、交流実績を積んできた。

懇談の中で、Azwar Ananda 学長から今後は工学部だけでなく、より多くの学部と交流を深めていきたいという旨の話があった。また、森脇学長からはインドネシアからの留学生は増加傾向にあり、今後ブンハッタ大学を含むインドネシアの大学との交流をより大切にしていきたいという旨の話があった。

ブンハッタ大学一行は、森脇学長を訪問後、本学の学習環境を確認するためアカデミック・コアや図書館、講義室を見学した。

本学とブンハッタ大学は、今後も様々な分野で交流していくことが期待される。



集合写真



訪問の様子

岐阜大学重点講座（環境）「野生生物と環境」を開催

岐阜大学大学院連合農学研究科（構成大学：岐阜大学、静岡大学）は、10月21日（土）JR岐阜駅前の岐阜大学サテライトキャンパスにて、一般市民を対象に「環境講座～野生生物と環境～」を開催した。

本講座は、絶滅の危機に直面する生物の保全、外来生物の脅威、野生動物による農林業や自然植生への被害などを取り上げ、こうした環境問題の解決を目指して進められている大学と地域や関連機関との共同の取り組みをわかりやすく解説すると共に、本研究科の広報を目的として開催した。

始めに、千家正照連合農学研究科長からの挨拶及び松村秀一応用生物科学部教授から3名の講師の紹介を行った後、「ライチョウの危機と動物園での保全への挑戦」（岐阜大学：楠田哲士准教授）、「身近に潜む外来生物の脅威」（静岡大学：加藤英明講師）、「森とシカと人」（岐阜大学：安藤正規准教授）の3題の講演を行った。演題毎の質疑応答では受講者から数多くの質問（ライチョウの保全活動について一般市民ができること、外来種を利用した食育、鹿肉の有効利用等）が出され、参加者延べ87名（一般市民57名、学生20名、教職員10名）は皆熱心に耳を傾けていた。

終了後に回収したアンケート結果では、次年度も同様の環境講座の開催・受講の希望者が多く、環境に対し関心が高いことが伺えた。



講演をする静岡大学：加藤英明講師



講演を聴く参加者

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
甲第1052号	博士(医学)	垣内 大蔵	平成29年10月18日	Efficacy of Single-dose First-generation 5-HT ₃ Receptor Antagonist and Dexamethasone for Preventing Nausea and Vomiting Induced by Low-dose Carboplatin-based Chemotherapy (低容量カルボプラチンを含む化学療法に伴う第一世代5-HT ₃ 受容体拮抗薬とデキサメタゾンの単回投与の悪心・嘔吐に対する制吐効果)

表彰受賞者

日本交通学会 第76回日本交通学会大会表彰（著書） 受賞

受賞者：原田 峻平 教育学部助教
著書名：競争促進のためのインセンティブ設計
受賞日：平成29年10月7日

公益財団法人 小野木科学技術振興財団 最優秀賞 受賞

受賞者：川崎 晴久 工学部特任教授
業績名：柱体昇降機及び枝打ちロボット
受賞日：平成29年10月23日

公益社団法人 日本道路協会 優秀論文賞 受賞

受賞者：八嶋 厚 工学部特任教授
論文名：FWDと2次元表面波探査による舗装と路体の一体型ハイブリット点検手法の開発
受賞日：平成29年10月31日

外国人研究者の受け入れ（10月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
工学部	マハンタ ピナケスワール Mahanta Pinakeswar (インド)	インド工科大学グワハティ校 上級学術教授 Higher Academic Grade Professor, Indian Institute of Technology Guwahati	2017/10/15 ～ 2017/12/14	非スラグ型バイオマス・低品位石炭高温ガス化プロセスに関する研究 Non-Slag Type of High Temperature Co-Gasification Process of Biomass and Low Rank Coal
工学部	シュクリ アリーフ Syukri Arief (インドネシア)	アンダラス大学 准教授 Associate Professor, Andalas University	2017/10/29 ～2017/11/3	銀ナノ粒子キャラクタリゼーションに関する研究 Study on characterization of silver nano particle

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成29年10月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	松岡 岳洋	(株)イムラ材料開発研究所
応用生物科学部	光永 徹	ヤマガタヤ産業(株)
工学部	加藤 邦人	川崎重工業(株)
連合農学研究科	中野 浩平	岐阜県農業技術センター
連合農学研究科	中野 浩平	岐阜県農業技術センター
応用生物科学部	岩橋 均	フレスコ(株)
応用生物科学部	長岡 利	岐阜県森林研究所
応用生物科学部	北口 公司	岐阜県森林研究所
工学部	植松 美彦	JFE スチール(株)
応用生物科学部	森 崇	東レ(株)
流域圏科学研究センター	玉川 一郎	川崎重工業(株)
医学部附属病院	浅田 隆太	立山マシン(株)
応用生物科学部	落合 正樹	アピ(株)
応用生物科学部	楠田 哲士	トヨタ紡織(株)
工学部	吉田 佳典	大同特殊鋼(株)
工学部	吉野 純	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA)・東海大学

○受託研究

(平成29年10月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	八嶋 厚	基礎地盤コンサルタンツ株式会社岐阜事務所
応用生物科学部	福井 博一	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 花き新興（育種栽培）コンソーシアム
応用生物科学部	嶋津 光鑑	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 花き新興（育種栽培）コンソーシアム
応用生物科学部	松井 勤	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 高精度影響評価コンソーシアム
工学部	尹 己烈	国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

工学部	高橋 周平	北海道大学
流域圏科学研究センター	栗屋 善雄	岐阜県
医学部附属病院	岩間 亨	国立研究開発法人国立循環器病研究センター
流域圏科学研究センター	原田 守啓	国土交通省中部地方整備局
医学部附属病院	森重 健一郎	シミック(株)
工学部	八嶋 厚	基礎地盤コンサルタンツ株式会社岐阜事務所
医学部附属病院	吉田 和弘	公益財団法人がん集学的治療研究財団
工学部	國枝 稔	名古屋高速道路公社
生命科学総合研究支援センター	鎌足 雄司	長崎大学
工学部	久武 信太郎	国立研究開発法人科学技術振興機構
医学部附属病院	五島 聡	富士フイルムメディカル(株)
医学系研究科	下畑 亨良	新潟大学
医学部附属病院	小関 道夫	国立研究開発法人国立成育医療研究センター
生命の鎖統合研究センター	木塚 康彦	国立研究開発法人日本医療研究開発機構

メディア掲載一覧

○新聞

(平成29年10月分)

掲載日	新聞名	内容
10月1日	岐阜	第1回ぎふ清流リレーマラソン大会 秋空の下, 1032人が快走 【フル】小・中学生部門: 岐大附属中陸上部男子(1位), 職場仲間部門: 岐阜大学職員, 【ハーフ】小・中学生部門: 岐大附属中陸上部女子(2位)
10月1日	岐阜	東海大学野球: 秋季岐阜リーグ ~硬式野球部~
10月1日	中日	型破りな話芸 栄誉つかんだ 岐阜大・古沢さん 学生王者に ~ ながら家千兵衛 こと 古沢長流さん~
10月2日	中日	金華山でイノシシ分布調査 岐阜市などカメラで自動撮影 ~応用 生物科学部 池田 敬 特任助教~
10月2日	岐阜	東海大学野球: 秋季岐阜リーグ ~硬式野球部~
10月3日	中日	欧州心臓病学会で最優秀 抗がん剤による心不全防ぐ研究評価 ~ 元医学部附属病院病棟医長, 木沢記念病院 青山琢磨 医師~
10月3日	岐阜	投票率↑ 若者激論 演説に勝るほどの SNS 投稿を 大学生や市 民, 方策議論 ~教育学部 田中 伸 准教授~
10月3日	中日	若者の投票率上げたい 岐阜大生や岐阜市職員 改善策を議論 ネ ット投票導入など提案 ~教育学部 田中 伸 准教授~
10月3日	毎日	若者に政治参加を 18,19歳の投票行動考える ~教育学部 田中 伸 准教授~
10月3日	岐阜	◎研究室から大学はいま: スクールリーダーを養成 ~教職大学院 棚野勝文 教授~
10月4日	中日	岐阜に初の民間測定所 内部被ばく 乳歯で調査
10月4日	岐阜	◎この人: 水のたどるストーリーを絵本にした岐阜大准教授 ~大 西健夫 准教授~
10月5日	岐阜	献血カフェで若者増やせ 県赤十字血液センター 岐阜大でスター ト ~地域科学部2年 山崎朋子さん~
10月5日	中日	バラや菊を使い魅了 岐阜大病院 與さん作品展 ~医学部附属病 院~
10月5日	岐阜	医師の服部氏が岐阜1区出馬へ ~医学系研究科卒業 服部泰輔さ ん~
10月5日	中日	医師の服部氏 1区出馬表明へ 5陣営の争いへ ~医学系研究科 卒業 服部泰輔さん~
10月5日	朝日	小選挙区説明会 16陣営が出席 ~医学系研究科卒業 服部泰輔 さん~

10月6日	読売	◎衆院選 2017：岐阜大，市選管がセミナー 「19歳，選挙へ」 学生議論 ～教育学部 田中 伸 准教授～
10月6日	岐阜	◎ちほ先生が見た岐阜人の不思議⑬：うなぎ屋が多い 年間消費量は全国3位 ～教育学部 大藪千穂 教授～
10月7日	岐阜	◎ゆっコラム：目で見ても肌で感じ表現 漫画家 山田貴敏さん ～大学院生 ゆっこさん～
10月8日	中日	岐阜大が活動報告 同窓会連の集い
10月8日	朝日	国体：【成年男子】走り高跳び決勝 4位 ～教育学部4年 赤松諒一さん～
10月8日	岐阜	青山医師（木沢記念病院）最優秀賞 欧州心臓病学会 心不全の部門 ～元医学部附属病院病棟医長，木沢記念病院 医師 青山琢磨さん～
10月8日	岐阜	陸上成年男子走り高跳び 赤松表彰台届かず 大学王者，悔しい4位 ～教育学部4年 赤松諒一さん～
10月11日	中日	各地で期日前投票
10月11日	中日	岐阜大学シティカレッジプログラム【「うつ」のいろいろと対処】 ～医学系研究科 深尾 琢 臨床講師～
10月11日	朝日	◎私の一票：若者関心呼ぶ説明を ～1年 三宅悠矢さん～
10月13日	岐阜	10月は「乳がん月間」 検診で早期発見・早期受診・早期治療 ～医学部腫瘍外科学講座 二村 学 臨床教授～
10月14日	岐阜	レオナルド × ミケランジェロ展 2人の作品対比，解説 ～教育学部 野村幸弘 教授～
10月14日	岐阜	除草隊"出勤"PR 美濃加茂市 来月「山羊サミット」
10月14日	岐阜	◎ゆっコラム：大切な思い出，形に残す 昭和技研社長 田中禎一さん ～大学院生 ゆっこさん～
10月14日	岐阜	◎サンデーコラム：バランス食は太りやすい ～大学院 大森正英 講師～
10月15日	中日	「献血カフェ」岐阜大生ら協力 県赤十字血液センター
10月16日	岐阜	がんの正しい知識学ぶ 県が健康フォーラム ～医学系研究科 山口和也 特任教授～
10月17日	中日	岐阜の植物3000種網羅 愛好家ら17年コツコツ野山に ～教育学部 須山知香 准教授，高橋弘 名誉教授～
10月17日	岐阜	若者流出，地方大学に危機感 一極集中 流れやまず ～地域協学センター 今永典秀 特任助教，地域科学部3年 平田美嵐さん～
10月17日	中日	電子書籍の出版へ 情報通信技術学ぶ 岐阜大元教授講師に ～元

		教育学部教授 藤掛庄市さん～
10月17日	岐阜	18年度の医学部 全国の定員9419人 岐阜大は110人
10月17日	岐阜	◎研究室から大学はいま：地域の課題，住民が考える ～地域協学センター生涯学習地域活動部門 後藤誠一 助教～
10月17日	岐阜	9条改憲 自衛隊明記に賛否 変わらぬ非戦の思い
10月18日	岐阜	柳ヶ瀬再生へ民間支援 市街地活性化協 次期計画骨子案を承認～岐阜市中心市街地活性化協議会 会長・西村 貢 教授～
10月18日	中日	A L Sの特徴を説明 F C岐阜 前社長の恩田さん ～岐阜大学サテライトキャンパス～
10月19日	朝日	「岐阜県方言辞典」に分布地図 山田・岐阜大教授が改訂版出版へ～教育学部 山田敏弘 教授～
10月19日	毎日	岐阜大公開講座「野生生物と環境」 ～楠田哲士 准教授，安藤正規 准教授～
10月19日	中日	岐阜学会が研究大会 ～杉山道雄 名誉教授～
10月20日	中日	学生のホンネ 政治と選挙どう思う？ 岐阜大生4人が議論
10月20日	岐阜	子どもの早寝 大切 岐阜市で「健康考えるつどい」 保育士や親が学ぶ
10月20日	岐阜	公開講座：生活に役立つ「腰痛と腰まがりについて」
10月20日	岐阜	◎ちは先生が見た岐阜人の不思議⑭：世界的な刃物産地 関市で修理，キレッキレ ～教育学部 大藪千穂 教授～
10月20日	中日	タイの教員 施設視察 障害者の就労支援学ぶ
10月20日	中日	「県方言辞典」改訂版出版へ 岐阜大・山田教授 ～教育学部 山田敏弘 教授～
10月21日	毎日	マニフェストを分析 岐阜大生18人が参加 ～「県若者の選挙意識を高める会」メンバー 3年 浅田梨湖さん，教育学部 田中 伸 准教授～
10月21日	読売	公約分析 岐阜大生の目で ～「県若者の選挙意識を高める会」メンバー 3年 田中祐太郎さん，教育学部 田中 伸 准教授～
10月21日	朝日	それぞれの公約 見比べてみた 岐阜大生の有志「投票に生かす」～「県若者の選挙意識を高める会」代表 3年 松名美咲さん，教育学部 田中 伸 准教授～
10月21日	岐阜	政党公約，比べて納得 岐阜大生グループ 投票率向上へ勉強会～「県若者の選挙意識を高める会」代表 3年 松名美咲さん，教育学部 田中 伸 准教授～
10月21日	岐阜	◎ゆっコラム：川原町，岐阜の魅力凝縮 長良川おんぱくプロデュ

		ーサー 蒲 勇介さん ～大学院生 ゆっこさん～
10月22日	中日	岐阜大学シティカレッジプログラム【膝関節痛・股関節痛の知識と対処法】 ～医学系研究科整形外科学分野 秋山治彦 教授～
10月24日	岐阜	製造現場の課題に挑戦 岐阜大工学部学生が企業実習開始 ～工学部機械工学科3年生～
10月24日	中日	企業経営の秘訣 女性起業家語る ～岐阜大学地域交流協力会～
10月24日	岐阜	発明 15 件に助成金 小野木財団が贈呈式 ～工学部機械工学科川崎研究室 川崎晴久 特任教授～
10月24日	中日	◎研究室から大学はいま：産業機器研究，社会還元へ ～工学部電気電子・情報工学科 内藤治夫 教授～
10月24日	岐阜	発明 15 件に助成金 小野木財団が贈呈式 ～工学部機械工学科川崎研究室 川崎晴久 特任教授～
10月25日	毎日	「美濃加茂市歌」でサル撃退 恐怖心植え付け
10月25日	岐阜	和宮の行列再現 5日に中山道赤坂宿まつり ～旧早野邸セミナーハウス～
10月25日	日本経済	飛騨産エゴマでドレッシング 岐阜県など商品化
10月25日	岐阜	親子の交流 肌と肌で 幼稚園園長らの東海・北陸研修会 ～教育学部 春日晃章 教授～
10月25日	岐阜	濃尾地震 126年で28日に追悼法要 岐阜市の「震災記念堂」 ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～
10月25日	朝日	岐阜市の事業見直しへ特別授業 岐大生の意見 重宝 ～地域科学部 山本公德 准教授～
10月26日	朝日	でかつ インフラ模型 高度成長期の設備 構造理解の一助 ～インフラマネジメント技術研究センター長 沢田和秀 教授～
10月26日	朝日	コメ王国の挑戦 味の差別化 生き残りの道 ～荒幡克己 教授～
10月26日	中日	岐阜大・吉野准教授が新解析法 台風進路カギは周辺渦 予測精度の向上に期待 ～工学部附属応用気象研究センター 吉野 純 准教授～
10月26日	中日	地域リーダー育成拠点に 岐阜大「協学センター」開所 ～地域協学センター～
10月26日	中日	岐阜大と岐阜薬科大 サラマンカ大と本格的に交流へ
10月26日	岐阜	目指せ地方創生拠点 岐阜大に協学センターが開所 産官学結ぶ ～地域協学センター～
10月27日	岐阜	学生ら天領酒造で実習 地域食材商品開発へ ～地域協学センター～

10月28日	朝日	国立大付属校の入試 抽選を提言「多様な子 入学」狙いは現場は人間性磨かれる利点 ～教育学部附属小・中学校 須本良夫 校長～
10月28日	読売	科学作品 入賞・入選 191点 中・高の最優秀 6点中央審査へ ～教育学部附属中学校2年 桜井峻悟さん～
10月28日	岐阜	留学生 スイートな一服 国際ソロプチ岐阜 岐阜大で茶会
10月28日	岐阜	◎ゆっコラム：甲冑文化，現世に再燃を 岐阜甲冑倶楽部代表 矢須維さん ～大学院生 ゆっこさん～
10月28日	岐阜	震災救助，住民と連携を 岐阜大・小山教授 岐阜北署で講演 ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～
10月28日	中日	地域貢献活動 岐阜大と連携 包括協定結ぶ
10月28日	岐阜	FC 岐阜と岐阜大協定 スポーツ通し地域貢献
10月29日	読売	県児童生徒科学作品展 最優秀，優秀 35点を表彰 ～教育学部 中村 琢 准教授～
10月29日	岐阜	濃尾地震の犠牲者悼む 発生から126年 記念堂で法要，講演 ～流域圏科学研究センター 小山真紀 准教授～
10月29日	読売	死に追い詰めない指導とは 奥底推し量る力高めよ ～山田日吉 特任教授～
10月30日	中日	外国の文化に親しむ 料理や音楽を紹介
10月30日	岐阜	◎教えてホームドクター：発達障害① 心の成長も千差万別 ～医学部附属病院 塩入俊樹 教授～
10月30日	中日	岐阜大 保全，繁殖に本腰乱獲規制へ行政との連携課題 ～応用生物科学部動物繁殖学研究室 楠田哲士 准教授～
10月31日	中日	県研究所 岐阜大で着工 産学官で食品を科学 開発や人材育成拠点に
10月31日	朝日	食品科学の研究 県と岐阜大連携 2019年に拠点開所
10月31日	岐阜	県の食品科学拠点起工 岐阜大連携，キャンパスに研究所 「企業や学生，有効活用を」
10月31日	岐阜	◎研究室から大学はいま：弁膜症手術の時期が重要 ～高度先進外科学分野 土井 潔 教授～
10月31日	中日	知事「みその風味に酸味，癖になる」飛騨えごまの醸しだれ 産官学連携で開発
10月31日	岐阜	岐阜県内肝疾患専門医座談会 めざせ肝がん撲滅！「C型肝炎」の検査を受けましょう 専門医療機関と連携治療 ～医学系研究科消化器病態学分野 清水雅仁 教授～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成29年10月分)

放送日	番組名	内容
10月1日	NHK 総合 21:00~21:49 「NHK スペシャル 人体」	第1集 “腎臓”が寿命を決める 血圧調節機構に関して制作に協力 鈴木文昭 理事・副学長, 応用生物科学部 海老原章郎 教授
10月2日	ぎふチャン 17:40~ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 地域の地質について 清流の国ぎふ防災・減災センター 小嶋 智 教授
10月7日	NHK (名古屋) Uta-Tube 10:55~11:15	教育学部 山田 敏弘 教授 【10月12日(木) 午前1時00分~1時20分(再放送)】
10月30日	ぎふチャン 17:40~ 「お茶の間ステーション 2時6時」	『減災ラジオ』 地震対策 ~年齢毎に必要な備蓄品あれこれ~ 清流の国ぎふ防災・減災センター 村岡治道特任准教授

◇第6回 授業編成専門委員会

10月2日(月)

(審議事項)

1. 平成30年度新規開講科目について
2. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について

◇第201回 図書館委員会

10月3日(火)

(審議事項)

1. 電子ジャーナル購入経費について(継続審議)

◇第585回 役員会

10月5日(木)

(議事)

1. 平成30年度分教員人事について

◇第6回 部局長・部長会

10月5日(木)

(協議事項)

1. 経営/マネジメント教育部門設置検討ワーキンググループ中間報告(案)について

◇第6回岐阜大学グローバル推進本部会議

10月11日(水)

(議事)

1. 大学間学術交流協定にかかる連絡調整者(リエゾン)の変更について

◇第586回 役員会

10月12日(木)

(議事)

1. 株式会社岐阜フットボールクラブ(FC岐阜)と岐阜大学との包括連携協定の締結について
2. 特任教員雇用申請について

◇第7回 教学委員会

10月17日(火)

(審議事項)

1. 平成30年度学年暦(案)について(継続審議)
2. シラバス様式の改定について

◇第587回 役員会

10月19日(木)

(議事)

1. 平成29年度分教員人事について
2. 教育職員雇用申請について

◇第163回 教育研究評議会

10月19日(木)

(審議事項)

1. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第588回 役員会

10月19日(木)

(議事)

1. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第6回入学試験専門委員会

10月25日(水)

(審議事項)

1. 平成31年度私費外国人留学生特別入試における出願資格の変更(案)について(継続審議)
2. 岐阜大学オープンキャンパス2018の日程(案)について

◇第589回 役員会

10月26日(木)

(議事)

1. 平成29年度教育職員関門評価(案)について
2. 休職(起訴)処分事案について

◇第590回 役員会

10月26日(木)

(議事)

1. 教育職員雇用申請について

◇第83回 経営協議会

10月31日(火)

(審議事項)

1. 人事院勧告を踏まえた対応について

主要日誌

月 日	行 事 名
10/ 2	第6回授業編成専門委員会
3	第201回図書館委員会
5	第585回 役員会 第6回 部局長・部長会 グローバルマインド醸成研修(人材)
6	日本語・日本文化研修コース、日本社会文化プログラム及び日本語研修コース開講式(留学生センター) 連合農学研究科入学式(連農)
11	第6回グローバル推進本部会議
12	第586回 役員会 東海・北陸地区学生指導研修会
17	第6回 教学委員会
19	第587回 役員会 第163回 教育研究評議会 第588回 役員会
20	岐阜大学産学連携フェア2017
24	事務系職員海外実務研修
25	第6回入学試験専門委員会
26	第589回 役員会 第590回 役員会
30	げんさい楽座
31	第83回 経営協議会